

# 学園こだま

VOICE

## 浜田医療センター付属看護学校(浜田市)

### 1年の学びを終えて④完

#### より良い看護へ地域を理解

2年 上田 璃沙

私は看護師を目指すために、地元の広島を離れてこの学校に入學しました。慣れない1人暮らしや学校生活をこなしていくうちに、あつという間に1年がたちました。今の生活にすっかり慣れた今、思うことがあります。

学年が上がって、これから実習が増えていきますが、実習場所のほとんどが浜田市内なので、市内に住む患者さんと関わらせていただく機会もあると思います。

浜田市のことをもっと理解しないと、患者さんのよりよい看護につなげることができないと考えました。これからは市の広報紙を読んだり、市内の行ったことがない場所に行ってみたりして、もっと浜田市について理解を深めたいです。

#### 大切な能力を得る乳幼児期

2年 三明 奈央

私は小児保健の講義で、幼児期までの教育が大切だと学んだ。乳幼児や幼児期は人が生きる上で大切な能力を取得するべき、重要な時期であるとは私は思う。

の確立や咀嚼の練習、丈夫な歯を作ることができ、次に子どもとの関わりでは、母性という愛情を与えることと、いけないことはきちんと叱るという

子どもは、国民がきちんと食事をしなければそんな法律はできないと思いましたが、最近では、コンビニやファーストフードなどが発達し、簡単でおいしい食事が手に入るのに、栄養が偏り、健康問題につながったり子どもの発達にも大きく影響したりしてくると思えました。

#### 子どもの将来に大事な食事

2年 澄川 理音

小児保健の講義を通して、今の時代は食生活がきちんとしていないということを知りました。また、食育に関する法律があるのは当たり前だと思っていました。

小児保健の講義を通して、今の時代は食生活がきちんとしていないということを知りました。また、食育に関する法律があるのは当たり前だと思っていました。

私自身、楽に食事を済ませたいと思うことは多いですが、この講義で改めて食事の大切さに気づいたので、自分の今の健康や将来のためにも食事は大切にしようにしたいと思います。

#### 性暴力に悩む女性多い現実

2年 松田 知怜

小児保健の講義を受けるまで、こんなにも性的暴力で悩んでいる女性がいることを知りませんでした。女性のみが被害者というわけではなく、多くの女性が悩み、苦しい思いを

みを男性が全て理解することとは不可能だと思います。暴力を受けること、妊娠をすること、中絶すること、全て体への負担は大きく精神的にも大きなダメージを

殺すという事です。母体のこと、赤ちゃんのことも考えた行動や発言をする人が増え、明るい未来が来ることを願います。

#### 性暴力に悩む女性多い現実

2年 松田 知怜

小児保健の講義を受けるまで、こんなにも性的暴力で悩んでいる女性がいることを知りませんでした。女性のみが被害者というわけではなく、多くの女性が悩み、苦しい思いを

殺すという事です。母体のこと、赤ちゃんのことも考えた行動や発言をする人が増え、明るい未来が来ることを願います。

殺すという事です。母体のこと、赤ちゃんのことも考えた行動や発言をする人が増え、明るい未来が来ることを願います。